



株主のみなさまへ

第57期第2四半期決算 事業報告

2009.3.1 ~ 2009.8.31

GOTO





TOP Message

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

ここに第57期第2四半期決算（平成21年3月1日から平成21年8月31日まで）に係る事業の概要につきましてご報告申し上げます。

全体の概要

当第2四半期会計期間におけるわが国経済は、製造業の在庫調整の進展や政府の経済対策等により景気持ち直しの動きが見られましたが、企業収益や雇用情勢の悪化、雇用者所得の伸び悩みなどを背景に消費者の生活防衛意識、節約志向が強くなり続く状況下で推移しました。一方、株式市場には、株価上昇の動きが一部に見えはじめましたが、依然として厳しい状況がしばらく続くものと思われま

す。小売業界におきましても、消費者の節約志向が一段と強まり品質の良い低価格品、エコ商品に関心が移ってきたように思われます。

このような状況のもと、当社では、店舗の効率的な運営と収益力を向上させるため、取扱商品と販売価格の見直し、店舗の快適性向上に注力してまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間におきましては、売上高は6,250百万円、営業利益1百万円、経常利益115百万円となりました。

また、特別損失として固定資産除却損27百万円、店舗利益の減少



に伴う減損損失257百万円を計上したことにより四半期純損失156百万円となりました。

部門別概要

①TSUTAYA事業

会員向けオンライン販促の強化とTSUTAYAサマーキャンペーン等で幅広く消費者へレンタル、CD・DVD、ゲームの商品提案をしてまいりました。また、CD・DVD販売コーナーをコミックレンタルに一部転換し、お客様の利便性の向上を図りました。しかし、CD・DVD市場の低迷により、CD・DVDレンタルは低調に推移しました。さらに、CD・DVD販売、ゲームツタヤでの新品ゲーム販売は、人気作品のタイトル不足と取扱店舗を減らしてきたこともあり、売上高は3,127百万円となりました。

②BOOKOFF事業

消費者の節約・エコ志向の高まり、CD・DVD、ゲームの販売価格の見直し、モバイル販促の活用により客数が増加し、売上高は1,768百万円となりました。

③ゲーム事業

新作ゲームソフトの人気タイトルが引き続き不足し、新品・中古





ゲームともに客数が減少したため、売上高は1,043百万円となりました。

④ファッションその他事業

消費者の節約志向と天候不順により客数、客単価ともに減少し、また、既存店売上が伸び悩み、前年同期より店舗数で5店舗減少していることもあり売上高は311百万円となりました。

今後の方針

当社は、「心豊かになる生活提案を続け、お客様の感動と従業員の成長と幸福を追求します」を経営理念のもと、より良いライフスタイルを提案し、自己実現のお手伝いをさせていただく生活提案業として成長を続けてまいります。

今後の方針につきましては、次のとおりであります。

- ・ 店舗運営力を強化し、既存事業を活性化するとともに、店舗の環境整備や大型化を行い地域一番店を目指してまいります。
- ・ 地域ドミナント化を推し進めるため店舗譲受を含めた出店を行い、リユース市場においてもシェア拡大を図ってまいります。
- ・ 既存事業に続く新規事業を開発してまいります。
- ・ 組織、制度、規程、マニュアルを整備し、組織運営力と経営管理体制を強化してまいります。



- ・ 教育・研修に力を入れ、お客様にお買物の楽しみや感動を提案できる店作りのために、人材育成に注力してまいります。
- ・ リスク管理、コンプライアンス管理体制を強化してまいります。

以上のことを実施し、これまでと同様に積極的に内部統制確立への取り組みを進め、健全で効率的な経営を進めてまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 後藤 行宏



貸借対照表

	57 期第 2 四 半期(A)	56 期中間	56 期末(B)	(A)-(B)
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	2,619,770	2,283,663	2,262,387	357,382
売掛金	58,933	78,095	62,695	△3,762
たな卸資産	1,299,915	1,597,396	1,430,770	△130,854
その他流動資産	465,091	450,918	509,795	△44,704
固定資産				
有形固定資産	4,903,945	5,439,520	5,231,614	△327,669
無形固定資産	46,017	46,584	42,838	3,178
投資その他の資産	3,461,020	3,935,246	3,576,126	△115,105
資産合計	12,854,693	13,831,425	13,116,229	△261,536
負債の部				
流動負債				
買掛金	285,999	337,226	305,922	△19,923
短期借入金	368,840	800,685	450,240	△81,400
その他流動負債	961,242	876,258	1,102,301	△141,058
固定負債				
社債	120,000	460,000	140,000	△20,000
長期借入金	441,040	434,880	272,800	168,240
その他固定負債	544,349	578,965	591,170	△46,820
負債合計	2,721,471	3,488,016	2,862,434	△140,963
純資産の部				
資本金	2,546,671	2,546,671	2,546,671	—
資本剰余金	2,705,505	2,705,505	2,705,505	—
利益剰余金	4,737,695	5,016,814	4,963,142	△225,447
自己株式	△317	△317	△317	—
その他有価証券評価差額金	143,666	74,734	38,792	104,874
純資産合計	10,133,221	10,343,408	10,253,794	△120,573
負債・純資産合計	12,854,693	13,831,425	13,116,229	△261,536

対前期末比較

*1 現金及び預金

- ・長期資金借入による預金増 357 百万円

*2 有形固定資産・無形固定資産

- ・固定資産の新規取得の増減 △33 百万円
- ・固定資産の除却・売却の増減 △9 百万円
- ・減損損失計上による減少 △114 百万円
- ・減価償却費計上による差額 △199 百万円

*3 投資その他の資産

- ・投資有価証券の増減 148 百万円
- ・差入保証金の増減 △79 百万円
- ・保険積立金の解約 △62 百万円
- ・建設協力金の増減 △32 百万円
- ・長期前払費用の増減 △21 百万円
- ・繰延税金資産計上による差額 △53 百万円

*4 その他流動負債

- ・未払金の増減 △58 百万円
- ・未払消費税・未払法人税等の増減 △57 百万円

損益計算書

	57期第2四 半期(A)	56期中間 (B)	56期末	(A)-(B)
売上高	6,250,772	7,054,367	13,993,920	△803,595
売上原価	3,459,334	3,955,368	7,917,908	△496,034
売上総利益	2,791,437	3,098,998	6,076,012	△307,560
%	44.7%	43.9%	43.4%	0.8%
販売費及び一般管理費	2,789,579	2,957,570	5,890,747	△167,991
営業利益	1,858	141,427	185,264	△139,569
%	0.0%	2.0%	1.3%	△2.0%
営業外収益	401,457	435,563	858,688	△34,105
営業外費用	288,274	307,309	601,473	△19,034
経常利益	115,041	269,681	442,479	△154,640
%	1.8%	3.8%	3.1%	△2.0%
特別利益	52,014	1,347	123,074	50,667
特別損失	292,679	95,956	460,455	196,722
税引前四半期純利益又は準損失(△)	△125,623	175,071	105,097	△300,695
法人税、住民税及び事業税	14,219	95,522	108,015	△81,302
法人税等調整額	16,548	14,129	△14,666	2,418
四半期純利益又は純損失(△)	△156,391	65,419	11,748	△221,811
%	△2.5%	0.9%	0.0	△3.4%

対前年同期比較

*1 売上高の増減

・TSUTAYA 事業	△459 百万円
・BOOKOFF 事業	69 百万円
・ゲーム事業	△189 百万円
・ファッションその他事業	△224 百万円
	<u>△803 百万円</u>

*2 売上総利益・経常利益

売上高は対前年同期比 803 百万円減少し、売上高の減少に伴う売上総利益が 307 百万円減少致しました。

販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、経常利益は対前年比 154 百万円減少（2%減）という結果となりました。

*3 特別損失

・減損損失計上額の増減	173 百万円
-------------	---------

キャッシュ・フロー計算書

	57期第2四半期末(A)	56期中間	56期末(B)	(A)-(B)
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,274	622,505	855,523	△611,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△339,042	65,688	394,982	△734,024
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,099	△568,334	△1,101,059	1,098,960
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△96,868	119,858	149,445	△246,313
現金及び現金同等物の期首残高	2,175,348	2,025,902	2,025,902	149,445
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,078,480	2,145,761	2,175,348	△96,868

事業別売上高の状況

当期(第57期)区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第57期
TSUTAYA 事業	1,570,245	3,127,064	—	—
BOOKOFF 事業	891,778	1,768,179	—	—
ゲーム事業	521,464	1,043,636	—	—
ファッションその他事業	188,031	311,891	—	—
合計	3,171,519	6,250,772	—	—

前期(第56期)区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第56期
TSUTAYA 事業	1,749,714	3,586,488	5,119,677	6,985,951
BOOKOFF 事業	840,981	1,698,302	2,504,661	3,387,507
ゲーム事業	618,746	1,233,587	1,797,491	2,563,987
ファッションその他事業	302,796	535,988	798,804	1,056,474
合計	3,512,238	7,054,367	10,220,633	13,993,920

当第57期第2四半期キャッシュ・フローの状況

*1 営業活動によるキャッシュ・フロー

・税引前四半期純損失	△125百万円
・減価償却費の増減	114百万円
・減損損失	257百万円
・役員退職慰労引当金の増減額	△107百万円
・事業譲渡損益(△は益)	△24百万円
・保険解約返戻金	△20百万円
・たな卸資産の増減額(△は益)	124百万円
・法人税等の支払額	△47百万円

*2 投資活動によるキャッシュ・フロー

・定期預金の預入による支出	△550百万円
・定期預金の払戻による収入	95百万円
・有形固定資産の取得による支出	△106百万円
・敷金・保証金の差入による支出	△35百万円
・敷金・保証金の回収による収入	155百万円
・保険積立金の解約による収入	91百万円

*3 財務活動によるキャッシュ・フロー

・短期資金借入の増減額	△100百万円
・長期借入による収入	400百万円
・長期借入金の返済による支出	△213百万円

主要な営業所及び店舗

(2009年8月31日現在)

事業所名	所在地	店舗数
本社	静岡県沼津市	
カルチャー店舗	静岡県沼津市他	26 店舗
	神奈川県横浜市他	14 店舗
	東京都府中市他	3 店舗
	愛知県名古屋市他	3 店舗
	京都府京都市他	2 店舗
	埼玉県春日部市他	2 店舗
メンズ店舗	静岡県沼津市	1 店舗
カジュアル店舗	静岡県駿東郡清水町他	2 店舗
合計		53



メディアポリス日吉本町店



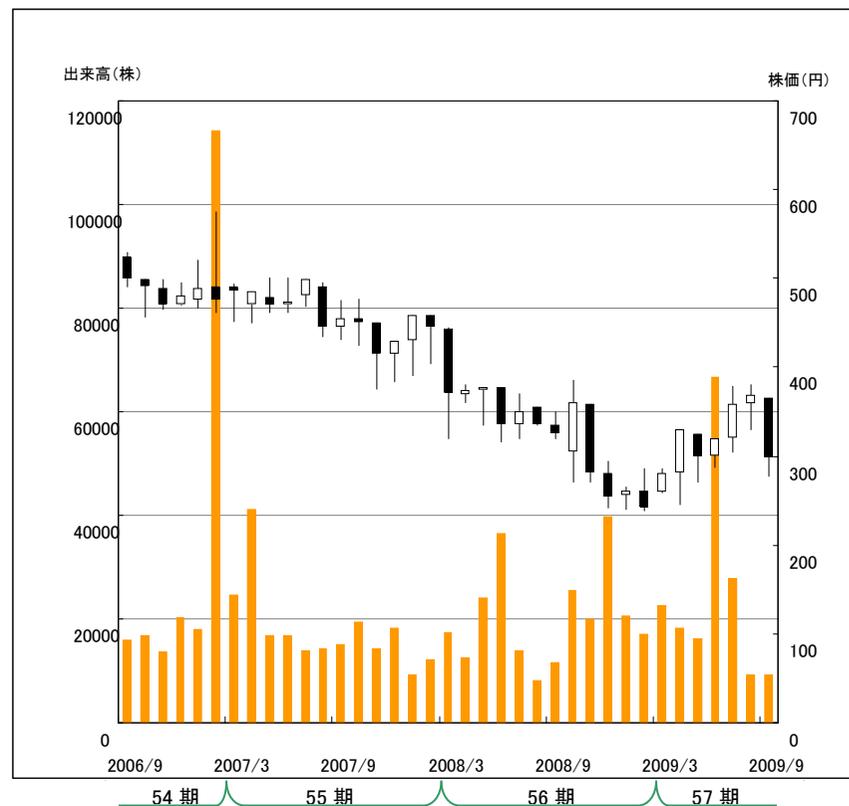
コミックレンタル

株式の状況

(単位:株)

株主名	所有株式数(発行済株式総数 に対する所有株式数の割合)	
有限会社ゴトーエンタープライズ	3,481,920	37.8%
後藤 行宏	1,226,758	13.3%
有限会社ジーティー企画	520,000	5.6%
後藤 全弘	427,150	4.6%
ゴトー共栄会	400,800	4.3%
後藤 菊枝	336,432	3.6%
株式会社三菱東京UFJ銀行	231,000	2.5%
日本ジャンボ株式会社	188,900	2.0%
後藤 久宗	176,200	1.9%
株式会社静岡銀行	173,000	1.9%
株式会社静岡中央銀行	100,000	1.0%
■発行可能株式総数	24,634,000 株	
■発行済株式の総数	9,207,753 株	
■株主数	816 名	
	(前期末比 18名減)	

株式・出来高の推移



役員

(2009年9月1日現在)

代表取締役社長 後藤 行宏
 代表取締役専務 後藤 久徳 (事業本部長)
 常務取締役 土橋 文彦 (管理本部長)

【執行役員】

市川 文宏 (管理本部 人事部長)
 後藤 知弘 (管理本部 財務部長)
 高橋 英明 (事業本部 カルチャー事業部長)
 内堀 守 (管理本部 管理部長)

株式メモ	
事業年度	3月1日～翌年2月末日
基準日	定時株主総会については2月末日 その他の必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
利益配当金受領 株主確定日	毎年2月末日
中間配当金受領 株主確定日	毎年8月31日
公告掲載 URL	http://www.gms.co.jp/goto/ir/ 当社の公告は電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120 - 232 - 711(通話料無料)
単元の株式数	100株

お知らせ

【株式に関するお手続き用紙のご請求について】

特別口座に記録された株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等)のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより 24 時間受け付けておりますので、ご利用ください。

TEL 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱 UFJ 信託銀行に口座(特別口座といいます)を開設いたしました。

特別口座についてのご紹介及び住所変更等につきましては、下記口座管理機関(三菱 UFJ 信託銀行)の連絡先にお問合せください。

TEL 0120-232-711 (通話料無料)

(ご注意)

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行なっていただくこととなります。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱 UFJ 信託銀行の本支店でお支払いいたします。

株式会社 **ゴト**

〒410-0063 静岡県沼津市緑ヶ丘10番地の1

TEL (055) 923 - 5100

ゴトホームページ <http://www.gms.co.jp/goto/>